

プロカリオティックシチジル酸キナーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0824

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 (d)CMPキナーゼ (EC 2.7.4.25、原核生物シチジル酸キナーゼ、デオキシシチジル酸キナーゼ、dCMPキナーゼ、デオキシシチジナーリン酸キナーゼ) は、システム名ATP:(d)CMPホスホトランスフェラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: $\text{ATP} + (\text{d})\text{CMP} \leftrightarrow \text{ADP} + (\text{d})\text{CDP}$ 。原核生物シチジナーリン酸キナーゼは特にCMP (またはdCMP) をリン酸化します。

別名 シチジル酸キナーゼ; (d)CMPキナーゼ; EC 2.7.4.25; 原核生物シチジル酸キナーゼ; デオキシシチジル酸キナーゼ; dCMPキナーゼ; デオキシシチジナーリン酸キナーゼ; ATP: CMPホスホトランスフェラーゼ; UMP-CMPキナーゼ

製品情報

由来 微生物

形態 液体

EC番号 EC 2.7.4.25

分子量 ~ 26.9kD

活性 ~ 50 U/mg タンパク質

単位定義 1ユニットは、NADHの存在下で、pH 7.6および25°CのTEAバッファー中で、CMPおよびATPから1μmoleのCDPを生成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 4°C